

MALIBU
ZERO-CUBE

下永谷

一生に一度のバカンスより、毎日のおうちリゾート
合言葉は「ただいま」



こんなに長いこと旅行に行けないのは、はじめて。
毎年休暇に訪れたあのビーチが、今はずっと遠く感じる。
見送す写真の私は笑顔ばかり。思えば最近こんなふうにしたかな。
行けないなら作ればいい。私の、私たちだけのリゾート。
旅先のように暮らせる家。大好きなあの海の、波の音まで聞こえてきそう。



神奈川県横浜市港南区下水谷5-52-7

豊かな人気が呼ぶ横浜市営地下鉄ブルーライン。その中でも下水谷は静かで暮らしやすい住宅地が広がる。学校、病院、スーパー、公園と、共働き夫婦やファミリー世帯に優しい住環境。横浜市民にとって「地下鉄」といふは市営地下鉄を指す。地下鉄に乗れば、市内最大のターミナル駅・横浜駅まで23分。新幹線が停まる新横浜駅まで33分。横浜デパートの定番・桜木町駅まで20分。鎌倉方面への支線口・戸塚駅まで4分。ちょっとした買い物には十分の上大岡駅まで7分のアクセスの良さ。車で2分ほどで環状2号線へ出たら、神奈川県庁のカーニアン屋敷駅が目印です。

Local Map

現地案内図

Life Information 周辺環境

School

チェリーガーデン保育園	徒歩16分
メモリー保育園	徒歩18分
舞岡幼稚園	徒歩14分
永谷小学校	徒歩6分
上永谷中学校	徒歩21分

Shop

ローン下水谷5丁目	徒歩8分
ヤマダデンキタックランド横浜本店	徒歩9分
ユーコープ下水谷店	徒歩7分
まいばすけっと下水谷5丁目店	徒歩9分

Park

下水谷第一公園	徒歩6分
下水谷市民の森	徒歩8分

Public Facility

横浜舞岡病院	徒歩13分
朝倉病院	徒歩6分
横浜西港南台郵便局	徒歩6分



◎横浜市営地下鉄
ブルーライン
「下水谷」駅 徒歩13分

POINT

江戸時代には「横浜の高野山」と呼ばれた日限山（ひぎりやま）に囲まれた、由緒ある土地。静かな住宅地に公園が多く点在することも、子育て中のファミリーやペットを大切にするにも選ばれる理由だ。

～私が下永谷に住んだなら～ 休日の過ごし方6選

Style
01 気軽にいけるリゾート地「逗子海岸」

車を使えば「逗子海岸」がある逗子・葉山駅まで約30分。海岸には夏は海水浴を楽しむ人々で賑わいます。夏以外にも天気の良い日にアフス席で海を眺めながら食事を楽しむ写真映えするカフェもたくさんあって、涼やかな風を感じて本を読んだり、ゆっくりと自分が過ごしたいように「自由に」過ごせるのが近所ならではの楽しみ方です。

Style
02 海もグルメも楽しめる「江の島」

東京や神奈川から気軽に行くことができ、日帰りでも楽しめる観光スポットとしても人気の高い「江の島」。ハイキング気分や神社を参拝したり、非日常を味わえる洞窟探検をしたり、江の島ならではの海の幸を使った海鮮丼や新鮮なグルメなどが楽しく、島内だけで1日満喫できます。海と自然を堪能できる江の島は休日過ごすのにぴったりな素敵スポットです。

Style
03 心も体もリラックスできる
温泉施設「極楽湯」

地下1,500mからくみ上げた天然温泉など様々な内湯、露天風呂、サウナなどが楽しめる温泉施設。メニュー豊富な食事処やエステなど女性に嬉しいリラクゼーションコーナー、お子さまも喜ぶゲームコーナーも充実！休日は「極楽湯」の良質な天然温泉で日頃のストレス解消や安らぎを求めに行ってみてはいかがでしょうか？

Style
04 三井アウトレットパーク
横浜ベイサイド

2020年に全面リニューアルしたばかりの「三井アウトレットパーク横浜ベイサイド」が車で30分の距離。172店舗と充実した店舗数が魅力！



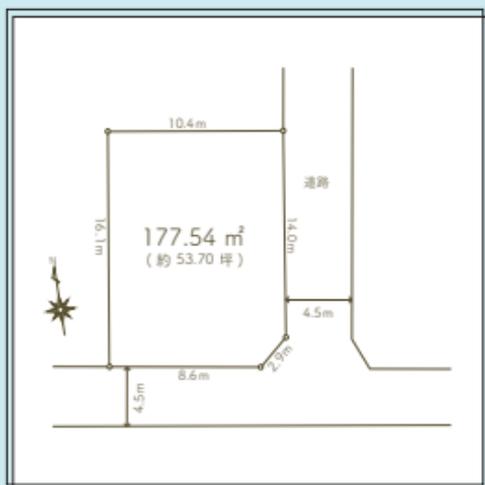
施設のコンセプトは「NEW MARINA LIFE (ニューマリーナライフ)」。アジア最大級のマリーナを眺めながらのショッピングや食事、広場でのアウトドア体験、イベントなど海辺の環境ならではの上質なライフスタイル提案を意識した店舗が並びます。休日は大人から子供まで楽しめる三井アウトレットパーク横浜ベイサイドでショッピングに決まり！

Shimonagaya
Life StoryStyle
05 地元の方々に愛される
COCOBAR「ココバル」

新鮮な海鮮を使った多種多彩なイタリアン料理が楽しめる地元の方々に愛されるお店「ココバル」。手打ちパスタをはじめとした新鮮な魚介や旬の野菜をたっぷり使用し豊富な種類のワインや自家製サングリアと一緒にご堪能いただけます。手作り生地がモチモチのピザ生地は店まじりの手作り！木のぬくもりを感じる心地良い店内でご家族やお友達と、ゆったりランチやディナーにオススメです。

Style
06 横浜までのアクセスも良好！

下永谷からは横浜駅まで地下鉄ブルーラインを使えば乗り換えなしの電車で約20分！ショッピングやグルメなど横浜の定番お出掛けスポット「赤レンガ倉庫」や、一日楽しめる横浜を代表する観光スポット「横浜中華街」で本場中華を食べに行ったり、夜になったらロマンチックな夜景を見にみなとみらいへ訪れたり。そんな横浜へもアクセスがとっても良いのもポイントのひとつです。

POINT
01

プロの不動産屋が口を揃えて言う土地の条件。

「東南角地は高くても買え」

ブロックに角地は4つ。なかでも東南角地が最も良いとされるのは、東からの朝日は気持ちよく降り注ぎ、夕方強い西からの日差しは和らぐからだ。実は太陽の光は平等ではない。選ばれし土地の喜びを享受しよう。

POINT
02

土地面積 53 坪＝「家族が快適に過ごせる広さ」

国土交通省の「住生活基本計画」によると、一戸建て住宅で人が快適に暮らせる広さは「25㎡×人数+25㎡」という。広さ 53 坪の土地なら快適に過ごせて庭やバルコニー、駐車スペースも十分に確保。家族を毎日からの解放。

Detail

物件概要

所在地	: 横浜市港南区下永谷 5-52-7
交通	: 地下鉄ブルーライン「下永谷」駅 徒歩 13分
土地面積	: 177.54㎡ (実測)
土地権利	: 所有権
建ぺい率	: 50%
容積率	: 80%
用途地域	: 第一種低層住居専用地域
高度地域	: 第一種高度地区
防火地域	: 指定なし
接面道路	: 南西側公道幅員約 4.5m に約 8.6m 接通 南東側公道幅員約 4.5m に約 14.0m 接通
設備	: 公営水道・都市ガス・公共下水
現況	: 更地
引渡し	: 相談
販売価格	: 土地価格 3850 万円、建物参考価格 1800 万円 +別途(地盤改良費+外構費)

Image Plan





MALIBU

ZERO-CUBE

誰もが憧れる街、マリブをイメージ 豊かな時間をシンプルに愉しむための家

カルフォルニア州ロサンゼルス群西部の太平洋に面した都市、マリブ。
ムダを省いた美しい正方形のフォルムに、サーフ・ビーチテイストを
ふんだんに盛り込んだ、こだわりの住まいが誕生しました。

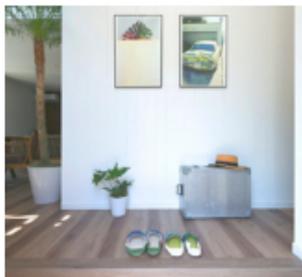


Image 01

マイホームの入口にはお気に入りの大きなグリーンを置いて。いつでも私たちが明るくお出迎えしてくれます。



Image 02

くつろぎのリビングでお酒とおつまみを添えて、至福の読書タイム。休日のこの瞬間が私にとってマリブで過ごす特別な時間。



Image 03

AM 7:00 大きな窓から入る陽の光と心地良い風が吹く。彩り豊かな朝食のテーブルを囲む。ここから家族の一日が始まる。



Floor Plan 間取りプラン

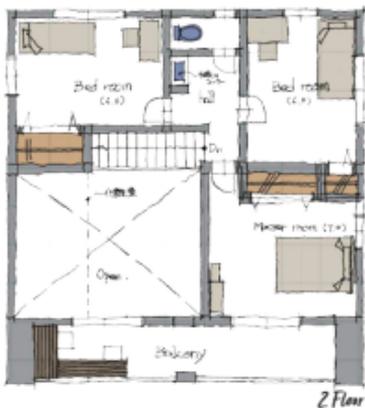
家族の時間に「心地良さ」を届けるライフステージ



1F

光と風に抱かれた開放的なLDK

室内に足を踏み入れた瞬間に感じる、吹き抜けならではの開放感。大きな窓からは光と風が降り注ぎます。建物全体に凸凹をなくすことで、広さと機能性を併せ持つ、ゆとりの空間が生まれました。



2F

心地良さを感じるプライベート空間

広々としたバルコニーで育むのは、家族のコミュニケーション。家族の笑顔と景色が広がります。各居室には十分な収納スペースを配置し、プライベートも大切にしたいバランスのいいレイアウトです。

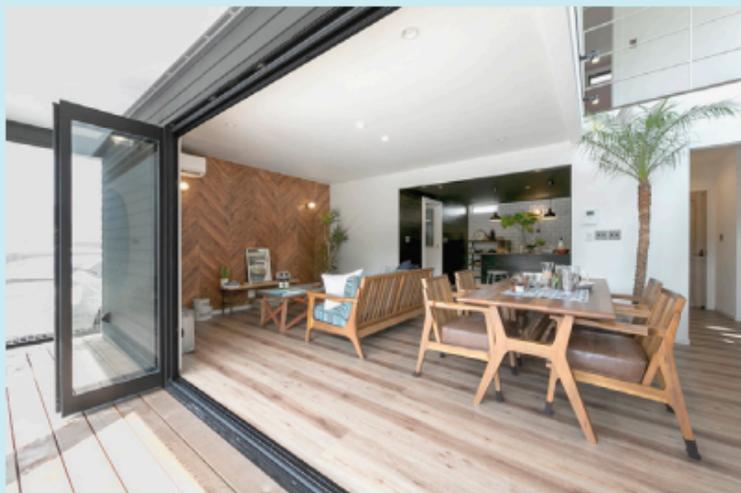


Wide Window



Case 01

光差し込むワイドウィンドウ



Point 01

光差し込むリビングからは庭が見渡せる大開口の窓。窓から入る光と風が心地良い空間に。空間を広々と見せ、開放的で明るいライフスタイルを演出します。

Point 02

憧れのバルコニーだってこだわりたい。家庭菜園やガーデニングや読書など。風に当たりながら優雅なスローライフを。

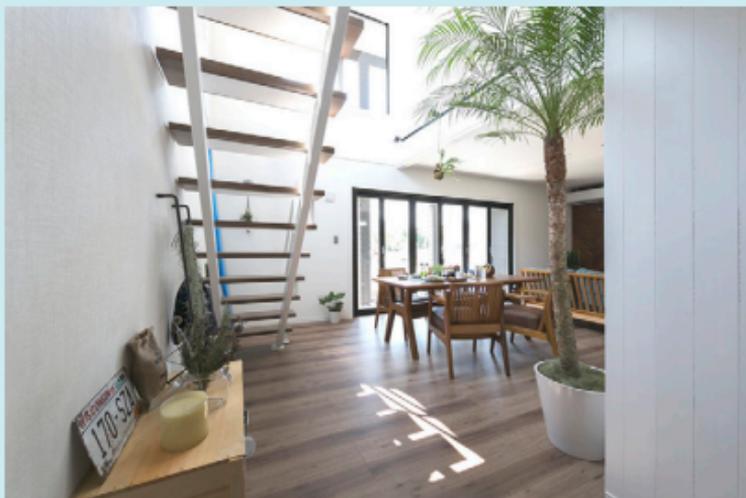


Void



Case 02

空間に伸びやかさをプラスする吹き抜け



Point 01

ダイニングまで届く吹き抜けからの日差しは、毎日の暮らしをあなたらしく、明るくオープンな印象を与える吹き抜け。大きな窓から柔らかな光が降り注ぎます。

Point 02

吹き抜けをさらに引き立たせてくれるシャープなフォルムのスチール階段は優れたデザイン性とスリットによる開放感がより広い空間を演出します。

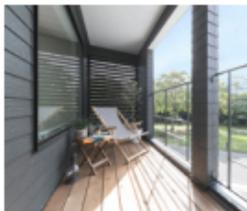


Detail

マリブスタイルを印象づける
こだわりのディテールたち。

01 Wood Deck

パノラマのウッドデッキを
完備。ゆとりのワンシーン
を彩る。プライベートス
ペースが誕生しました。



02 Herring Bone

ウディな温もりと上質な
デザインテイストが特徴の
ヘリンボーン。リビングに
リゾート感を演出します。

03 Balcony

開放的なバルコニーが夕景
のマリブを幻想的に演出。



04 Tile

キッチン周りに施すホワイ
トタイル。暮らしの中にデ
ザインやカルチャー、そし
てマインドをさりげなく取
り入れています。

05 Kitchen

対面型のキッチン。会話を
を楽しみながらの料理が可能
に。リビングの様子も見渡せ、
小さいお子様がいても安心。



06 Living

お気に入りの家具配置した
リビングは家族の憩いの場。
ナチュラルアイテムが似合う
マリブはメンズライクもOK。



